

様式第10

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
白石市	白石市	H27. 4. 1～R2. 3. 31	H27. 4. 1～R2. 3. 31

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 /目標
排出量	事業系 総排出量	t	t	t %
	1 事業所当たりの排出量	t	t	t %
	生活系 総排出量	t	t	t %
	1 事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	kg/人 %
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t	t %
再生利用量	直接資源化量	t	t	t %
	総資源化量	t	t	t %
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	t %

※目標未達成の指標のみを記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成26年度)	目 標 (令和2年度) A	実 績 (令和2年度) B	実績 /目標
総人口	35,883	37,278	32,889	—
公共下水道	汚水衛生処理人口	21,673	21,100	20,231 95.9%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	60.4%	56.6%	61.5% -28.9%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	1,202	1,642	1,175 71.6%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	3.3%	4.4%	3.6% 27.3%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	6,417	7,089	6,156 86.8%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	17.9%	19.0%	18.7% 72.7%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	6,591	7,447	5,327 71.5%

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

白石市は年々人口が減少しており、総人口は平成 26 年度に比べて令和 2 年度は 2,994 人減少しており、公共下水道は 1,442 人、農業集落排水は 27 人、合併処理浄化槽等は 261 人減少している。総人口が減少したことの影響を受け、達成率が 100%を上回らなかった側面もあるが、単独浄化槽や汲み取り便槽等の方々に対して合併処理浄化槽設置に関する助成制度等の周知が不足していたことも要因として考えられる。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 令和 6 年度まで

単独処理浄化槽や汲み取り便槽等の方々に対し、広報での合併処理浄化槽設置に関する助成制度等の周知活動を行っていききたい。また、水洗化活動を行っていくことで、公共下水、農業集落排水の接続人口を増やし、未処理人口の減少に取り組んでいきたい。

(都道府県知事の所見)

人口減少により、相対的に汚水処理接続人口が減少したが、汚水衛生処理率は着実に伸びている。
合併処理浄化槽等への転換を推進するため、市で実施する助成制度を周知し、さらなる汚水衛生処理率の向上に努めていただきたい。
また、下水道等の集合処理施設と合併処理浄化槽等の個別処理施設の区域を、費用対効果を見ながら十分に検討し、引き続き汚水未処理人口の減少に努められたい。